

読書器で就労支援／翻訳機能搭載の“快速ヨメール” 9月1日発売！

使い慣れたパソコン一台で、読書も翻訳をも可能にする、音声拡大読書器ソフト“快速ヨメール”を、2023年9月1日金曜日より販売開始します。海外とのコミュニケーションが図れるようになり、障害者の活躍の場が広がる一台となります。

株式会社アメディア

コミュニケーション

バリアフリー

パソコン

ロービジョン

全盲

就労支援

弱視

海外

福祉機器

英語

視覚障害

● 2023年08月31日 10時58分



1996年に株式会社アメディア（代表取締役 望月優）から発売した、日本初の印刷物認識読み上げソフト“ヨメール”の系統を継承している

“快速ヨメール”は使いやすさそのままに、より便利になります。

快速ヨメールは、手元のパソコンに音声拡大読書器としての機能を持たせる、パソコンソフトです。

付属のカメラは最大A3までの印刷物に対応しており、インターネットを利用した高度な文字認識“クラウド認識”も行えます。

読み取った印刷物の文字を認識し、読み上げる音声読書器としてだけでなく、

快速ヨメールは、拡大読書器のようにカメラの下のライブ画像をパソコン画面に映し出すことも可能です。

読書器を用意することが難しい、オフィスや出張先、大学などでも、

印刷物から情報を得られる環境を提供します。

◇グーグルのシステムを利用した信頼のおける精度が人気のクラウドサービス

手書き、スマホの画面、クレジットカードや診察カードなどのカード類、薬屋食品のパッケージ、CDの盤面等もさくさく読めます。

もちろん、職場で手にする印刷物や役所からのお便り、書籍などはもっとも得意とする印刷物です。

なお、クラウドサービスはカウント数を購入する有料サービスです。

◇クラウドサービスの新機能“翻訳機能”

現在快速ヨメールで対応している言語は、日本語と英語の相互翻訳です。

先行搭載されたよむべえスマイルと快速よむべえではもちろんのこと、

パソコンソフトである快速ヨメールにおいても、英語で書かれた書籍を、最初から日本語で書かれていたかのようになめらかで自然に読み上げる高いクオリティを誇ります。

さらに、文書のまとまりでデータを内部管理しているため、

文書ごとにテキストやエクセルファイルとして保存ができ、USBに取り込んで持ち出しも可能です。

また、視覚障害者にとってスクリーンリーダーでの読み取りが難しいPDFも、快速ヨメールが読み上げます。

翻訳機能搭載の“快速ヨメール”は、2023年9月1日金曜日より発売開始です。

快速ヨメール価格：99,000円(専用カメラ込み)

製品に関するお問い合わせ先メールアドレス： partner@amedia.co.jp

音声拡大ソフト「快速ヨメール」

<https://www.amedia.co.jp/product/visual/rc/>

翻訳機脳紹介動画

https://youtube.com/live/xGTcDeO_SY0

— — — —

◇取材について

視覚障害当事者が立ち上げたアメディアは、30年に渡って視覚障害者向け福祉機器の開発・販売を行ってきました。

読書環境や視覚障害者の外出についてなど、代表取締役がインタビューにお答えします。